2026年10月20日

株式会社三菱UFJ銀行

グリーン預金（円貨定期）の取扱い開始について

株式会社三菱UFJ銀行（取締役頭取執行役員 大澤（おおさわ） 正和（まさかず）、以下 当行）は、2026年11月2日より、個人・法人のお客さまを対象としたグリーン預金（円貨定期）（以下「本商品」）の取り扱いを開始します。

本商品は、お客さまからお預かりした資金を、当行が定めるグリーン適格プロジェクト向けの融資に充当することを通じて、環境課題の解決に資する取り組みを支援する円建ての定期預金です。対象となるグリーン適格プロジェクト向け融資には、主に国内外の再生可能エネルギー向けプロジェクトファイナンス等が含まれます。
MUFG は、世界の再生可能エネルギー向けプロジェクトファイナンス分野で豊富な実績をもつ金融機関です。過去 10 年で MUFG がリード・アレンジャー[1]を務めた再エネ向けプロジェクトファイナンスの累積実績は、世界 1 位です[2]。当行は、これまで培ってきた再生可能エネルギー分野における知見や実績ならびにサステナブルファイナンスの推進を通じて、お客さまの環境・社会課題への取り組みを支援してきました。

今般、個人のお客さまから法人のお客さままで幅広くご利用いただける本商品を新たに提供することで、お客さまの資金運用の選択肢を広げるとともに、世界の再生可能エネルギーの普及等を通じて、持続可能な社会の実現を目指します。

＜商品概要＞

商品名	グリーン預金（自由金利型定期預金（大口定期））【愛称：新・グリーン預金】[3]
取扱開始日	2026 年 11 月 2 日
対象のお客さま	個人（個人事業者を含む）・法人（任意団体を含む）
預入金額	1,000 万円以上、1,000 億円以内
預入期間	1 ヵ月・3 ヵ月・6 ヵ月・1 年
適用金利	店頭金利（優遇金利の適用なし）
資金使途	当行が定めるグリーン適格プロジェクト向け融資（国内外の再生可能エネルギー向けプロジェクトファイナンス等）
その他	原則として、満期日前解約・自動継続不可。グリーン適格アセットの残高状況等により、受付を一時中断する場合があります。

[1] 各ローンにおいて、中心となって取りまとめを行う主要な金融機関。
[2] BloombergNEF ASSET FINANCE / Lead Arrangers LEAGUE TABLE をもとに MUFG 集計。詳細は「MUFG Transition Progress 2026」をご参照ください。
https://www.mufg.jp/dam/csr/report/progress/tp2026_ja.pdf?utm_source=chatgpt.com
[3] 商品詳細については、以下の当行 HP リンクをご参照ください。
https://www.bk.mufg.jp/csr/green_deposit/index.html

以　上